

たまか

'88

6

No. 262



しかたに ころ

鹿谷郷と国際交流のきずな結ぶ

国交のない台湾との間に待望の橋がかかった。

5月3日、鹿谷郷との友好都市提携は、身にあまる歓迎の中で末長い親善を誓って調印。

本村は、未知への希望に胸を膨らませ、これからの交流に向けて今、飛び立とうとしている。(関連2～3ページ)

今月のページ

鹿谷郷との	
友好都市提携調印	2～3
東京玉川会設立総会開催	4
消防春の検閲、晴れの表彰	5
62年度健康優良児	
健康家庭表彰	6
総合検診始まる	7
企業の窓①東京精工㈱	8
水道、歯の衛生週間	9
公民館だより	10
夫婦で子育て	11
お知らせ	12

交流が豊か人づくり

今回の訪華団には、仲人役となった日華関西協合理事長の名倉康修氏も同行され、合せて十



林洋港閣下(右)と名倉康修氏

心温まる

歓迎

長い友好に 固い握手

調印式は、五月三日午前十時から鹿谷郷の郷民代表会議事庁(日本の議場)で行なわれまし



現地の小学生と和やかに握手

六人が現地を訪れました。調印に先立ち、鹿谷郷出身の林洋港(リン・ヤンカン)司法

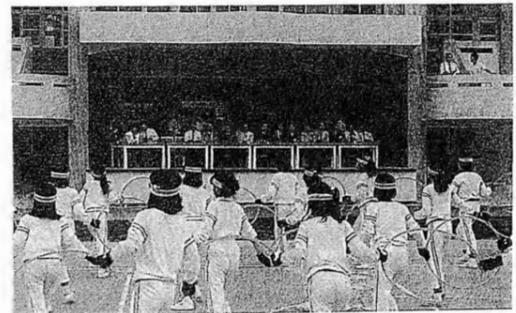
中華民国鹿谷郷と 友好都市提携調印

「国際化に対応できる人づくり」の実践の場として進められていた、中華民国台湾省南投県鹿谷郷との友好都市提携が、このたび現地において調印されました。

協議会(会長・車田村長)一行十五名が出席。現地鹿谷郷の熱烈な歓迎に答えて、両村発展のため、積極的に交流を推進することを固く約束しました。

謙虚な態度で 交流推進

調印後、両村代表者があいさつに立ち、本村代表の村長が、「お互い謙虚な態度で、文化農村建設のため更に知恵と経験を交換したい。またこれを機として、両村の友好関係が永遠の契りとなることを誓います」と、積極的な意向を述べました。



小学校での歓迎の舞

国際

高級ウーロン茶の郷

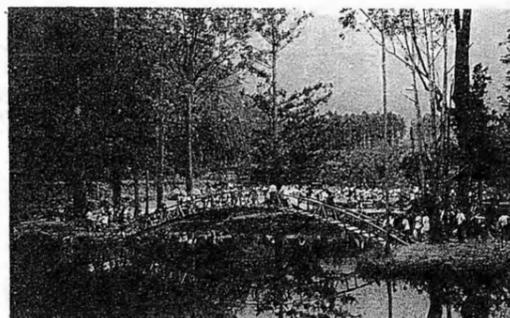
鹿谷郷は、海拔一、〇〇〇メートルを越す山間地でありながら地形を活用した烏龍茶の産地として有名です。特に、一年を通じて温和な気候で生産される「凍頂茶」を、高級烏龍茶の世界一の産地として、生産向上を目指す勤勉さには、大変感心させられました。

見張るものがあります。小学校から英会話を取り入れるなど、国際人の育成に余念がなく、教育内容の充実さも見逃せない一つです。

人口密度を見ても、鹿谷郷と本村は大変似ています。それだけに学ぶことも沢山あります。調印式において、両国歌が斉唱

緑の楽園

— 溪頭 —



溪頭

世界の鳥類 鳳凰谷鳥園

台湾唯一の鳳凰谷鳥園には、世界各地の大小鳥類三五〇種、五千余羽が飼育されています。敷地が四十haと広く、ふだん滅多に見られない珍しい鳥類が少なくありません。



玉川村長

邱政義郷長



鹿谷郷と玉川村の比較

	鹿谷郷	玉川村
面積	141.891km ²	46.42km ²
人口	約23,106人	7,505人
世帯数	4,226戸	1,539戸
人口密度	162.8人	161.0人

※人口・世帯数……1985年現在

※広報たまがわ二・四月号もご覧ください。

近くなつたふるさと

5/14

東京玉川会設立される 玉川村の発展に協力

東京近郊(都内、埼玉県、神奈川県、千葉県)に住む本村出身者(九十二名)による「東京玉川会設立総会」が、五月十四日都内浅草の「ROX」で開催されました。

発起人を代表して大木吉孝さん(南須釜出身)が、「私たちのふるさと玉川村では福島空港の建設が進められており、大変な状況です。私たちが村の発展のために、皆さんのご助言を賜りたい。」とお祝いの言葉を述べました。

うれしく思います。私たちも会員相互の親睦を深めながら、玉川村の発展に協力します。」と力強いあいさつを述べられ、これに答えて村長が「皆さんと村との交流の場ができて大変うれしく思います。これからの玉川村発展のために、皆さんのご助言を賜りたい。」とお祝いの言葉を述べました。

会長に熊田藤作さん

東京玉川会の今後の運営にあたる役員の選出が行われ、会長に熊田藤作さん(川辺出身)、副会長には大木吉孝さんと真野目力男さん(南須釜出身)らが選ばれました。

役員を代表して熊田さんが、「ふるさととは遠きにありて思ふもの」と言われますが、今日からは近くのものになりました。会員皆さんの親睦を深めながら村の発展に少しでも役に立ちたいと思います。」と、本村を慕ってまごころ込もるあいさつを述べられました。

また、福島県東京事務所長から励ましのことばをいただくなど花を添えました。

役員を代表して熊田さんが、「ふるさととは遠きにありて思ふもの」と言われますが、今日からは近くのものになりました。会員皆さんの親睦を深めながら村の発展に少しでも役に立ちたいと思います。」と、本村を慕ってまごころ込もるあいさつを述べられました。



ふるさと味の会員に



役員のみなさん(中央が熊田氏)



東京玉川会

役員

- 会長 熊田 藤作(保谷市)
- 副会長 真野目力男(世田谷区)
- 幹事 大木 吉孝(台東区)
- 宇田川七郎(江戸川区)
- 増子 薫(〃)
- 会計監査 奥野 政保(板橋区)
- 猪原 一美(江戸川区)
- 顧問 大竹嘉一郎(八王子市)
- 真野目武雄(墨田区)
- 宗形 誠(鳩ヶ谷市)

年一回の総会・懇談会の開催

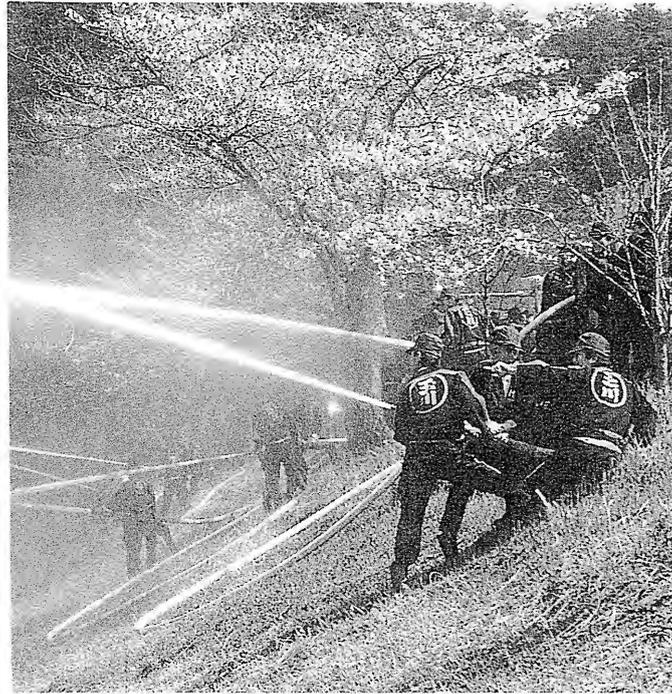
本会は、年会費が個人二千元法人一万円以上をもって会運営にあたり、会員名簿の作成、年一回の総会、懇談会を開催し、会員に広報たまかを毎月送付するなどが決まりました。

総会終了後、祝賀会が催され大竹嘉一郎さん(川辺出身)の音頭で乾杯、設立を祝う中、久に顔を合わせた「幼なじみ」の成長に驚いたり、ふるさとの話に花を咲かせるなど、和やかに懇談して行いました。また、ゲームによる抽せんを行い、ふるさとからの景品のプレゼントに目を細めていました。

会員

- 小林喜美子(千代田区)安斎常雄
- 根岸キヨシ(江東区)草野利男
- 大木和彦・小原春男(豊島区)
- 大野留三郎(北区)斎藤文枝(板橋区)小針 弘(葛飾区)草野利秋・草野ヨシ子・篠田仁二(足立区)小原秀雄・小原タキ子・小沢文江・大木 弘(川口市)宗形シゲ・阿部茂夫(鳩ヶ谷市)早川キイ(蕨市)大木靖邦(浦和市)関根留蔵(深谷市)有賀隆夫(三郷市)小原俊男(朝霞市)増子秋男(埼玉県庄和町)車田文三・佐藤ヨシ子(品川区)阿部多美子・有賀敏夫・小針次男・真野目明男・真野目金三郎(大田区)白旗安晴・瀬谷一也(世田谷区)石井吉三(渋谷区)金内京子・円谷正栄・石井セツ・森ミサ子・塩沢美代子・平沢ミサ子・増子清利・吉村勝子(川崎市)大木金七・阿部フサ子(横浜市)吉村悦男(厚木市)山田梅代・我妻則男・増子道男・須釜良治・須釜清信・瀬尾安代・松島トシ子・三輪和夫・塩沢直二・吉村吉三・白旗敏徳・草野好男(江戸川区)大木俊夫・須釜辰雄(千葉市)増子忠道・矢吹金吉(市川市)榎本竹雄(浦安市)吉村三郎(野田市)小原忠夫(君津市)小針松雄・山口嘉勝・熊田タケヨ(杉並区)高橋由子・吉田康・首藤辰男(練馬区)溝井貞久(三鷹市)田中なみ子(調布市)金村キミ子(小平市)小林英子(国分寺市)高原八郎(清瀬市)溝井きみ子(東村山市)石森正巳・石森信行(東大和市)神枝広勝(町田市)石森七郎(八王子市)和田豊彦(秋川市)馬上菜子(青梅市)へ法人へ玉川村農協・須釜農協・玉川村商工会・(有)双葉産業

火の守り固く



晴れの受賞者

(敬称略)

* 消防庁官賞状(伝達)

- ・ 永年勤続功労賞
消防団長 仁井田 保雄
- ・ 退職報償(銀杯)
元分団長 曲山 正一

* 表彰状

- 防火優良家庭
川 辺 須藤 喜徳
- 小 高 佐久間 昌迪
- 蒜 生 関根 竹治郎
- 中 関根 貞徳
- 岩 法寺 双林 正雄
- 竜崎 湯沢 英雄

* 感謝状

- ・ 退職分団長
四辻新田 須田 一博
- 山 小屋 石森 徳夫
- 北 須釜 関根 勝一
- 南 須釜 小野 新政
- 大 須釜 大木 武義
- 小 須釜 小野 新政
- 岩 法寺 上野 和雄
- 小 高 斎藤 英樹
- 蒜 生 関根 茂樹
- 川 辺 須藤 昌徳
- 山 小屋 石森 徳夫
- 北 須釜 関根 勝一
- 南 須釜 小野 新政
- 大 須釜 大木 武義
- 小 須釜 小野 新政
- 岩 法寺 上野 和雄
- 小 高 斎藤 英樹
- 蒜 生 関根 茂樹
- 川 辺 須藤 昌徳

士気健在・春の検閲

消防団恒例の春季検閲が、四月二十四日午前九時から桜咲く泉中学校々庭において、団員と婦人消防隊二百二十名が参加して行われました。

厳粛な開始の言葉に始まり、通常点検、士気あふれる勇壮な分列行進。そして特別点検は場

所を中村池に移し、十一分団の機械係による機敏な操作で、陽春の空に向けて一斉放水し、玉川村消防団の士気健在ぶりを、披露しました。

この後、消防庁官賞の伝達、団長表彰並びに感謝状の贈呈が行われました。

本村における火災発生件数は他町村に比較して大変多い現状ですが、防災無線を使用した広域消防署からの火災周知から、消防団の敏速な消火活動により延焼をくい止め損害が僅少に収まっています。

「その火 その時 すぐ始末」一瞬のうちに焼き尽す恐しい火災。お出かけ前、そしてお休み前には必ず火の元の点検を。

安全装備充実

消火活動には色々の災難がつきものですが、特に頭部損傷が心配されることから、今年度より、ヘルメット(写真)が義務づけられました。



玉川村における火災発生状況 (62.4~63.3) (千円)

火災区分	件数	発火源	損害面積	負傷者	損害額
建物	4件	ガスコンロ・たばこ	364㎡	1人	10,402
山林	2	たき火・たばこ	39 a		446
野火	2	たき火	1 a	1	0
車両	1	エンジン部分	0		100
計	9			2	10,948

※発火源 たき火(3) ガスコンロ(2) たばこ(2) 風呂かまど(1) エンジン部分(1)

その火 その時 すぐ始末



明るく元気に 育つてほしい

25人に健康優良児表彰

四月二十六日午前九時三十分から就業改善センターにおいて昭和六十二年健康優良児の表彰式が行なわれました。

対象となった赤ちゃんは、昭和六十一年四月一日から六十二年三月三十一日までに生まれた百十一人です。この中から特に

心身ともに発育が良好な二十五人が選ばれました。

会場には、日一日と成長する愛児に温かいお母さんの手が握られて、ゆっくりと足もとを確かめながら入りました。

表彰は、二十五人の赤ちゃん

◆受賞者

- 鈴木 希(重治の長女・川辺)
- 大和田梨佳(茂の長女・川辺)
- 曲山 貴浩(吉信の長男・蒜生)
- 大越香菜恵(正広の二女・蒜生)
- 関根 弘憲(仁一の二男・小高)
- 矢吹 康(洋一の三男・小高)
- 小林 加奈(留雄の長女・小高)
- 小針 義之(義信の三男・中)
- 鈴木 潤(今朝美の長男・中)
- 佐久間三兆(悦男の長男・岩法寺)
- 藤田 龍(英生の長男・岩法寺)
- 仁井田 晃(光夫の三男・竜崎)
- 増子 博之(明の長男・南須釜)
- 大越あゆみ(正利の長女・南須釜)
- 真野目悠太(孝義の長男・南須釜)



謝辞を述べる宗形さん

がお母さんにダッコされて、あどけない表情で賞状と記念品を受け取りました。この後、助産婦の佐久間スイさんから、「今日の喜びを、帰ったらいの一番にご両親に報告してください。子どもは皆ダイヤモンドの塊りです。眠らさずに磨くのが、お母さんの務めです。」と、今後の育児のために激励の言葉を送りました。

表彰後受賞者を代表して宗形翔ちゃんのお母さん(節子さん)が謝辞を述べられ、受賞者一同感激を分かち合いました。

受賞者は次のとおりです。

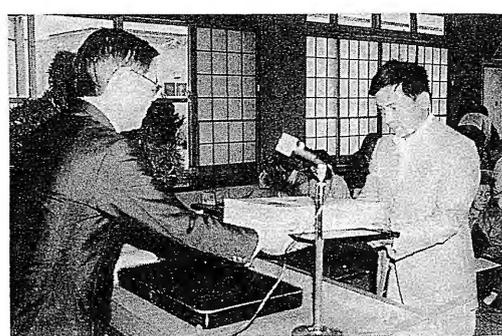
- ### ◆受賞者(敬称略)
- 小針 康成 (川辺)
 - 坂倉 トメ (〃)
 - 曲山 義光 (蒜生)
 - 添田 今朝吉 (小高)
 - 湯沢 英雄 (竜崎)
 - 仁井田 代治 (〃)
 - 戸田 ヨシ子 (南須釜)
 - 小山田 武雄 (〃)
 - 猪原 只光 (〃)
 - 宗形 友三 (北須釜)
 - 有賀 明美 (吉)
 - 真野目 政雄 (山新田)

健康は日頃の心がけ 12世帯に健康家庭表彰

健康優良児表彰式と合せて、昭和六十二年の健康家庭の表彰式が行われ、昨年より五世帯多い十二世帯(前記の方々)が受賞されました。

国保加入世帯一、一二〇の中から家族二人以上は一年間、一人の場合は二年間医師の診察を受けず、国保税を完納した家庭に送られました。

診療所などのすし詰め患者からしても、今日の健康に対する意識は高く、その中で受診し



竜崎の湯沢さん

ないで通す、家庭の健康管理のむずかしさが伺えます。

受賞者を代表して竜崎の湯沢英雄さんが、「健康は、日頃の心がけ。」と、自らの体験を入れて謝辞を述べられました。

安全はゆっくり ゆったり ゆとり ゆずりあい

総合検診日程

実施月日	地区名	時間	場所
6・20(月)	川辺 1組～8組	午前7:00～9:00	川辺公民館 加登屋商店隣
6・21(火)	川辺 上記組以外	〃	川辺公民館 加登屋商店隣
6・22(水)	北須釜	〃	北須釜集荷所
6・23(木)	山小屋・河平 小半弓・青井沢	〃	山小屋公民館
6・24(金)	小高 1組～7組	〃	玉川村民体育館 就業改善センター
6・25(土)	小高 上記組以外	〃	玉川村民体育館 就業改善センター
6・27(月)	竜崎	〃	竜崎公民館
6・28(火)	南須釜	〃	勤労者体育館
6・29(水)	蒜生・中	〃	玉川村民体育館 就業改善センター
6・30(木)	岩法寺	〃	岩法寺公民館
7・1(金)	吉	〃	吉公民館 吹建隣
7・2(土)	四辻	〃	四辻農業研修所 塩田商店前

農作業も一段落し梅雨に入りますと、どことなく身体の痛みを感じる時節です。自分の健康は自分で守るもの。特に成人病は、早期発見・早期治療が大切です。「めんどうくさくて。」と思う人もありますが、自覚症状もなく病気が進むことも少なくありません。年に一度の総合検診です。早から進んで受診され、明るい人生を築きましょう。



から総合検診
長生きの道しるべ

減少している胃がん
でも死亡率は第一位

胃がん受診率(昭和62年度)

地区	受診者数	受診率
川辺	146人	40%
蒜生・中	104	37
小高	128	35
岩法寺	51	32
竜崎	65	23
南須釜	81	23
北須釜	54	17
吉	33	25
山小屋平 山河	36	20
四辻	48	49
計	781人	31

一般検査は受診者が多いのに胃がん検診になると、全体的に受診率が低い現状です。一家の中堅となる四十歳以上の方が対象となつていきますから家族の心配を無にしないために、ぜひ受診してください。そして肺がん検診も。

児童手当の

現況届出は6/15までに

身障者相談員に
奥野義章さん

児童手当は、十八歳未満の児童を二人以上(義務教育就学前の児童を一人含む)育てている方に支給されます。

該当者には事前に通知されますので、期日までに役場または支所で現況届をしてください。

この届けをしないと、この次から手当が支給されなくなりまので、早めに届出ください。

本村担当の身体障害者相談員に、奥野さんが再任されました。昭和六十三年(四月から)の相談員として、身体障害者のみなさんのためにご尽力されます。



腎(じん)臓で作られた尿は尿管を通ってぼうこうへと運ばれ、やがて排せつされます。ところが、この通路のどこかが狭まり、尿が流れきらずに腎臓や尿管にたまってしまふ状態が水腎症です。

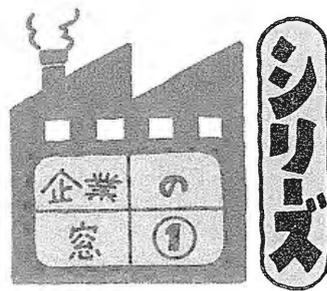
一口医学

小賢症とは？

子供の場合は、腎臓と尿管の境目が先天的に狭まっているケースが多いのですが、大人の場合は尿路結石が原因となつていることが多い。それも結石で一度非常な痛みがあったのに、その後痛みなくなった場合は要注意。水腎症になっている疑いが

子宮の圧迫やホルモンの関係で水腎症を起こすことがあります。水腎症は無症状のことが多いのですが、妊娠中は背中やわき腹の痛みを訴える人が多いようです。妊娠によるものは、妊娠が終れば治りますが、他の場合は放置しておくのは危険です。

ありますからよく検査してもらうことです。子宮や卵巣、直腸などを手術した後の炎症による尿管の狭まりなどの他、尿管や周囲の臓器のしゅようなどによって起る場合もあります。また、妊娠中も



村活性化の原動力

村内に定着した企業の概況を今月からシリーズでお送りします。
村商工会工業部会に加入している主な企業の内容を紹介して、就職を希望する皆さんへ情報をお届けします。

生産活動を通じ 地域の活性化に役立ちたい



玉川村商工会工業部会

部長 篠原一三

(東京精工(株)取締役社長)

玉川村も福島空港の建設や郡山地域テクノポリス計画の具体化により未来に向かって大きく飛躍しようとしております。

私達は玉川村の二十一世紀の姿を想定して、農業、工業、商業が三位一体となった、調和のとれた村づくりをしていくことが大切であります。

工業部会は昭和五十九年九月

に発足し、現在会員企業四十九社、従業員千三百人が村内企業で働いております。業種は精密機械、弱電、縫製等多岐にわたっており、出荷額も村内総生産額の六〇%にあたる年間百億円を超える額になっております。

私達は地域に位置する企業として、生産活動を通して、豊かな暮らしと地域の活性化にいくらかでもお役に立ちたいと願っておりますので今後とも村民皆様のご協力、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

おらが企業を 目指して18年

東京精工株式会社

東京精工は、県及び玉川村の誘致企業として昭和四十九年九月に、現在の川辺字宮ノ前地区に設立されました。

誘致の目的達成、従業員から親しまれる企業、そして得意先に対する信用を高めようと、一貫した企業モットーを掲げ、たゆまぬ努力を続けています。

従業員の 半数以上が玉川村

設立当時七十名だった従業員も現在では二百五十名までに増加し、年商五十億の企業に大きく成長してきました。また、昭和五十九年には神奈川県大和市に営業所を開設し、京浜地区の営業活動に力を入れるなど、名実ともに躍進しています。

地元従業員は、全体の55%を占めており、国道向いの県営工業団地進出にも早々と契約を取付け、村内企業のリーダー格として、村活性化に貢献しています。



水ポンプの トップメーカー

いすゞ、三菱、日産など大型

自動車用水ポンプの製造を主力に、産業用水ポンプそして油ポンプと創業以来ポンプの専門メーカーとして、満足のいただける製品の技術開発に取り組んでいます。特に、大型車用水ポンプについては、国内市場の70%を占めています。

会社の概要

・社名	長篠原一三
・業種	自動車用機器および産業用機器の製造ならびに販売
・従業員数	250名(男子220名、女子30名)
・創立	昭和45年9月16日

好評な 福利厚生事業

好評の納涼盆踊り大会は毎年、従業員、家族をはじめ地元住民の参加を交える盛大な行事となっています。また、スキーツアー、海水浴、ソフトボール大会など各種のレクリエーションを通して従業員の親睦をはじめ、地域と密着した企業運営に努めています。





水は生命の源 こまめに節水

6/1日~6/10日
水道週間

本村の水道は、昭和四十九年四月に給水が開始され、現在、一、二二八戸に給水されています。

でも、十五年を迎えた今日では、特に夏場の使用量が、一日最大給水量（一、二八〇m³）を超える一、三二五m³を記録するなど、給水が追付かない状況です。

この深刻化する水問題は、本村に限らず広域的な課題として新しい水源地の確保のため、早くから調査や検討を重ねていま

潤いを与える水に感謝をこめて

明治三十三年にわが国最初の近代的な水道が給水を始めてから、百一年。その後水道は急速に普及し、今日では九三・六%とめざましい発展をとげました。

水道は、わたくしたちの健康で文化的な日常生活を支える、かけがえない施設です。いつもきれいな水が出る水道の便利さになれている昨今、水は限りある貴重な資源であることを理解され、身近な節水を心がけたいものです。

● 流し放しは禁物！
コップ三杯で済む歯みがき。洗たくは、工夫すれば一回百リットルあれば十分ですが、流し放しは二倍を超える無駄になります。

● お風呂の残り湯は上手にリサイクル
適度に温められたお風呂の残り湯は、洗たくや清掃などに有効に利用しましょう。

このような現状から、使用者のみなさん一人一人が水への感謝を込めて、節水に協力されることを願うところです。

むし歯の治療は早めに

6月4日~10日は

歯の衛生週間です

94人	受診者数	うち
68人	虫歯有り	一人当たり
72%	虫歯本数	4.8本
49人	未処置	72%

右の表は、昭和62年度3歳児健診のむし歯状況です。72%の3歳児は、つまずき10人のうち7人は、3歳の時点ですでに、むし歯にかかっていることとなります。

また、むし歯を治療していない人は49人で、むし歯をもっている人の72%にあたります。乳歯は、どうせはえ変わるのだから...と安易に考えがちですが、むし歯を放置しておくと、その後の歯並びなどに、重大な影響を与えます。むし歯をつくらない。そして、むし歯を治したら、すぐ治療をし、発育盛りのお子さんの歯の健康を守りましょう。

低利な「世帯更生資金貸付金制度」

低所得世帯や身体障害者世帯に対し、低利で長期に貸付ける「世帯更生資金」の貸付制度があります。自立更生をはかる上で、資金が必要な場合（他から融資の方法がない方）は、各民生委員か村社会福祉協議会にご相談ください。

貸付の条件（主なもの）（昭和63年4月1日現在）

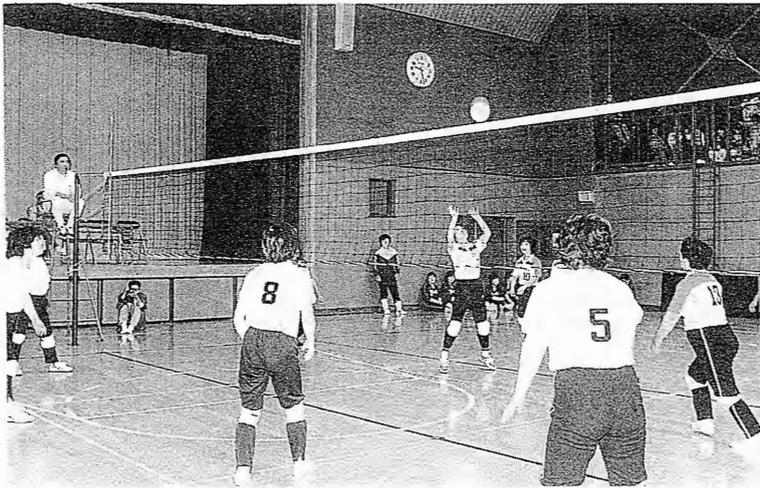
資金の種類	貸付限度額	償還期限	利率	資金の用途
生業費	180万円	7年以内	年3%	生業経費
身体障害者生業費	320万円	9年以内	〃	身体障害者生業経費
住宅資金	150万円	6年以内	〃	住宅経費
療養資金	36万円	5年以内	〃	負傷・疾病治療費
災害援護資金	100万円	7年以内	〃	災害自立経費
修学資金	月9千円~35千円	10年以内	無利子	就学経費(高校以上)

その火 その時 すぐ始末

公民館だより

気軽にチャレンジ いい汗かこう!!

6/12(日)は
18回村民ソフトボール大会
23回家庭バレーボール大会
です



体力の向上と相互の親睦を深め健康増進をめざした村民球技大会は、回を重ねるたびに充実感を増し好評となっています。ソフトボールは四十歳以上、家庭バレーボールは、三十歳以上で働き盛りのお父さん、お母さんの球技大会です。すっかり定着した身近なスポーツ大会として、白熱した好プレーが期待されます。

のびのびプレー、元気を声でいい汗かいてみませんか。

会場はソフトボールが、村民グラウンド、家庭バレーボール大会は勤労者体育センターで行います。時間は、午前八時から。

※なお、雨天の場合は、共に、六月十九日(日)に延期となります。

6月の行事予定

- 6日(月) 12日の大会組合せ 抽せん
- 8日(水) 高齢者人材活用研修会
- 10日(金) 村青少年育成指導員研修会
- 12日(日) 村民ソフト・バレーボール大会
- 13日(月) 第2回青年教室
- 15日(火) 第2回高齢者教室
- 20日(月) 第2回婦人学級
- 21日(火) 体育指導委員会

長生きしてよかった 笑顔で勉強

幾多の困難な時代を生き抜いてきた皆さんも、生活にゆとりを感じるこの頃、余暇の使い方に途方に暮れるお年寄の方も多いことだと思えます。

昔、思うようにできなかった勉強や新しい知識を体験してもらうため、今年度も高齢者教室が開講しました。

成長する郷土を見守るためにも、豊富な講師、助言者により肩を凝らさず楽しく学べるように配慮し、皆さんの心の糧となるよう努めてまいります。

昭和63年度 高齢者教室学習内容

月日	学習主題	方法	講師及び助言者
5・18	交通安全と(事故の現状) 楽しい旅行	講義 映画	泉郷・須釜駐在所 須賀川市 柴田浩吉
6・15	社会参加を考える	講義 映画	村社会教育指導員 小林豊司
7・20	これからの世の中と 私たち	講義	石川町僧侶 長谷川慶信
8・17	薬草と健康	講義 質疑	須賀川市 小林 信夫
9・21 22	文化財をさぐる(野外研修)・史跡めぐり	見学 研修	元村保健婦 佐藤 芳子
10・19	明るい生活は健康から	講義 実技	村保健婦 永林美代子
11・16	高齢者と福祉(保護・待遇)	講義 実技	村役場住民課
12・21	暮らしを歌う	講義 実技	現代詩人会員 小 高 高原木代子
1・18	歌は心の友	実技	棚倉町 森 令子
2・15	たのしい暮らし・スポーツ民謡	実技	スポーツ民謡玉川支部長 佐藤ハルイ

魅力誘う 海外への夢

五月九日第一回の青年教室は『君も若人の翼へ』と題して、増子さんと白旗さんから、昨年の研修のスライドを通しての体験を視聴しました。

国際交流の関心も高く、受講生の皆さんも真剣な目つきで、異国の中国そして東南アジア諸国の体験談に胸躍らしていました。

受講生の皆さんにどこの国へ行きたいかと尋ねると、迷わずヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、ソ連、フランス、中国、アメリカ、東南アジア、南アメリカ、スリランカ、セイロン、スイス、チベットなど、海外に魅せられる関心の高さが伺われました。



その火 その時 すぐ始末

年金

年金権を守るの あなた自身です

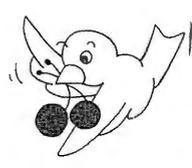
農業や自営業者など国民年金の第一号被保険者は、個々に保険料を納めることになっていま

金も保険料納付済期間が不足した場合に受給できなくなり、後の生活の支えを失うことになります。

年金の受給権を守っていくためには、あなた自身が保険料をきちんと納めることです。

納めるのが困難なときは免除の手続きを

の基準に該当する場合は申請によって保険料が免除されます。保険料の免除を希望されるときは、早目に役場または須釜支所で手続きをしてください。



税

だより

高校生の「税に関する作文」募集

国税庁では、高校生の皆さんを対象に『税に関する作文』を募集しています。

●応募数 一人一編、三千字以内
●締切 九月五日(月)まで
最寄りの税務署へ提出してください。



夫婦で子育て

③

お手伝を通して 達成体験を

東京都立大学教授

詫摩武俊

世界の中で、日本の子供は一番動かないといわれます。このことは家の外で花や雑貨を売るとか、観光客にみやげ物

たく、燃料を拾い集める、調理を手伝うという仕事

連帯感をもつためにも、また、人のためになることをする喜び

た場合です。その子供の年齢から考えて少し難しいと思われること



安全はゆっくり ゆったり ゆとり ゆずりあい

お知らせ



6月15日発売

暑中見舞ハガキ

今年の夏も、かもめーるで涼しさを送ってみませんか。
絵柄は、「南風」「あさがお」「ほたる」無地の四種類です。
(川辺・須釜郵便局)

6月の健康ごよみ

14日(火) 日本脳炎臨時予防接種
2回目
就改センター
午後1:00~1:30(受付)
15日(水) 母親教室(妊娠対象)
母子センター
午前9:30~9:45(受付)
※成人病検診を含む総合検診は
6月20(月)から始まります。
(7ページをご覧ください)

7月
8日(金) 1~2歳児健康相談
母子センター
午前9:30~10:00(受付)
9~10ヶ月児健診
母子センター
午後1:00~1:30(受付)



在宅福祉の
パワーアップ!
在宅福祉サービスの強化に役立てようと、このたびは軽トラック(写真)一台を購入いたしました。在宅福祉サービス事業推進地区の指定(今年度から三年間)を受けるなど、これからのボランティア活動の手足となつて村内を走り廻ります。

今月の納期
・村県民税(一期)
・国民年金(六月份)
納期限は六月二十五日(土)までです。忘れずに納めましょう。



河川の

クリーンアップ作戦

ふるさとの美しい川を守るクリーンアップ作戦は、七月三日(日)県下一斉に実施されます。実施についての詳しいことは各区長さんを通してお知らせいたします。
みなさんのご協力をお願いいたします。

寄付

ありがとうございます
ごぞいます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
記

- ・中の小林和巳さんから 一 万円
 - ・須賀川市一ノ関吉田一作さんから 十 万円
 - ・南須釜の大越サタさんから (第五回目) 一 万円
 - ・小高の車田勝一さんから 二 万円
- (村社会福祉協議会)

お誕生おめでとう
ごぞいます



(4月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	大槻 真子	大槻 亮
〃	大槻 勇人	〃
〃	熊田 健人	熊田 好一
南須釜	増子 稔康	増子 明一
〃	円谷 絵美	円谷 兼一
北須釜	瀬谷 裕弥	瀬谷 武寿
四辻新田	関根 拓也	関根 勲

おくやみ
申し上げます

(4月届出分)

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
川 辺	須藤 金重	58	ハナヨ
中	小林 富雄	69	和 巳
北須釜	関根 キミ	74	正
吉	森 サク	73	和 元

村のようす
(63年5月1日現在)

	1,570戸(+9)
	7,567人(0)
	3,739人(+5)
	3,828人(-5)